

徳島から全国へ発信

地方の文芸文化の あり方を考える シンポジウム

徳島において文芸文化を今後一層振興し、のみならず全国に向けて発信する、そのような活動に地域の大学がどのように貢献できるのか。地方文学や同人雑誌の歴史を研究する日本大学芸術学部の谷村順一先生をお招きし、未来への展望を考察するシンポジウムを四国大学学際融合研究所新あわ学研究部門が開催します。

2024年 **1月21日(日)** **定員 100名**
(先着)

開場 13:00 開演 13:30

四国大学交流プラザ 5階フォーラムホール

徳島市寺島本町西2丁目35-8 ホテルグランドパレス徳島の正面

※会場に駐車場はありませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

第1部 ▶ 13:30~

基調講演

東京と(いう)地方

「東京」と「地方」は一見対立しているようにみえます。

しかし「東京」もまたひとつの「地方」であるという観点から、文芸同人誌を手がかりとして、いま小説を読む／書くことについて考えます。

プロフィール

1973(昭和48)年、東京生。日本大学大学院芸術学研究科博士前期課程修了。2014年より『季刊文科』で『同人雑誌季評』、『文藝年鑑2017』『文藝年鑑2018』『文藝年鑑2019』の「概観 同人雑誌」の欄を担当。日本文学協会会員。



谷村 順一 氏

(日本大学芸術学部准教授)

第2部 ▶ 14:30~

シンポジウム

発見、徳島の文芸文化

徳島を拠点に活動している作家や歌人、詩人のかたをお招きし、それぞれの観点からご意見をいただきます。

パネリスト

西池冬扇氏(俳人)

田丸まひる氏(歌人)

佐々木義登(四国大学文学部教授)



つむぐ、つながる、はばたく
SHIKOKU UNIVERSITY
1925▶2025 100th Anniversary

主催：四国大学学際融合研究所・新あわ学研究部門

お問い合わせ：四国大学 学部運営支援課

TEL 088-665-9909(平日9:00~17:00)